

2024年1月2日発生の羽田空港における航空事故に関する緊急声明

2024年1月2日夕刻に羽田空港にて、海上保安庁機と日本航空516便が滑走路上で接触し炎上する事故が発生しました。

この事故によってお亡くなりになった方々ならびにその関係者の皆様に深い哀悼の意を表します。また負傷された方々の早期回復をお祈りすると同時に、乗客の皆様にお見舞い申し上げます。加えて事故対応にあたった皆様のご尽力に心より敬意を表します。

このような重大事象を繰り返さないために、また事故関係者が通常の生活に一日でも早く復帰するために私ども日本乗員組合連絡会議（日乗連）は以下のように表明いたします。

1.

事故調査は国際民間航空条約第13付属書に則り再発防止のみを目的とし、罪や責任を課する刑事捜査等の司法行政上の手続きからは分離されなければならない。

2.

情報発信は確認された事実のみとし、それ以外の情報を安易に発信することは事故に対する誤った認識を社会に与える恐れがあり厳に慎むべきである。

特に2. についてはいかなる手法であっても不確かな情報に基づく情報発信は事故関係者の保護という観点からはマイナスであり、この点を報道関係者や航空評論家の方々のみならずSNS等を利用される方はご留意いただきたくお願い申し上げます。

以上